

WEB会報



選挙戦 4 日目、小野寺あきこ快進撃



参議院選挙 4 日目。小野寺あきこ候補者は、終日、第 2 区で遊説。

6 月 25 日午前 10 時過ぎ、郡山市大槻町のショッピングモールで「選車」を降りて立会演説。

予定候補者の時には能ある鷹が爪を隠すように大ざっぱだった具体的な政策、とりわけ「物価対策」について、立憲民主党の「生活防衛」の理念を基調に訴え、国会への強い思いを披露してくれました。

私たちに目を向けた政治になっていない。

私自身が、主婦として、「野菜の値段が上がった、油も高い。唐揚げは控えようかな、別の野菜で代用しようかな。」そんな毎日を過ごしています。

そんな私たちに目を向けて、声を聞いて、そういう政治が行われているのでしょうか。

物価がどんどん上がって、賃金はぜんぜん上がらない。それなのに年金が下げられました。どうしてこんな時に年金を下げるのか、私にはまったく意味がわかりません。

年金だけでぎりぎりの暮らしの方が大勢いらっしゃいます。それにこの福島県、車がなかったら生活できません。ガソリンがなければ車は走りませんよ。

エッセンシャルワーカーの人たち、介護や福祉、保育に携わっている方々の賃金、ベースアップしなければいけないと思います。そうした方々がいるからこそ、私たちの生活が成り立っているではありませんか。

防衛費の対 GDP 比 1% を振り向けて。

ロシアのウクライナ侵攻で、世界中が影響を受けています。日本では、防衛費を GDP の 1% から 2% に増やすというお話しになって

いるようです。

たった 1% と思われる方もいますが、GDP の 1% は 5 兆円にもなるそうです。

戦争になるかも知れないという「可能性」だけで 5 兆円を使うのではなく、年金の引下げをストップする、月額数万円でもいいからエッセンシャルワーカーの方に補助金を出す、そうして救える人々がたくさんいらっしゃると思います。

ラジオを通じて声なき声を聴いてきました。

ラジオパーソナリティー 20 年の経験を通じて、暮らしの声や悩みを聞いてきました。

この 3 カ月間、農家の皆さんはじめ、マスクの奥で歯を食いしばっていながら、笑顔を絶やさないう方々の声を聴いてきました。

そんな人々にこそ光を当てる政治に、私、小野寺あきこは変えていきます。

最後まで、よろしくお願いします。

立会演説会のお知らせ

と き 7 月 1 日 (金) 13:00

ところ 二本松「ベイシア安達」

弁 士 小野寺あきこ・小川淳也ほか

<http://koh-sdf-fsm.jp/>